

Features

フィーチャーズ・フォー・ザ・フューチャー

for the Future

入場
無料

2010.2/6 [sat] 13:00 ~

場所：学術総合センター 一橋記念講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

人と環境の交わりを考える ~能登半島, 東アジア, そして世界~

13:00 **開会の辞** 中村 信一 金沢大学長

13:10 **講演** 「住み続けられる地域を創る -能登からの発信-」

人間社会研究域 井上 英夫 人間社会環境研究科 教授

13:40 **講演** 「能登に吹く風から見える世界 -「境」を越えて環境を考える-」

理工研究域 岩坂 泰信 フロンティアサイエンス機構 特任教授

14:10 休憩

14:30 **特別講演** 「25%の光と影 -持続可能な社会の構築に向けて-」

安井 至

製品評価技術基盤機構 (NITE) 理事長, 国際連合大学名誉副学長, 東京大学名誉教授

15:20 **講演** 「北陸からベトナムへ -環境保健の国境を越えた展開-」

医薬保健研究域 城戸 照彦 医学系研究科 教授

16:10 交流会 場所：学術総合センター特別会議室

金沢大学未来開拓研究公開シンポジウム

Features

フィーチャーズ・フォー・ザ・フューチャー

for the Future

第2回

金沢大学 未来開拓研究公開シンポジウム

人と環境の交わりを考える ～能登半島，東アジア，そして世界～

本学が有する世界に誇る最先端の研究を紹介するシンポジウム「第2回金沢大学未来開拓研究公開シンポジウム」を開催します。世界的に大きな関心を呼んでいる「環境」をテーマに、「能登から世界に」視野を広げた研究成果をもとに今後の世界を展望します。

講師紹介

特別講演

「25%の光と影 –持続可能な社会の構築に向けて–」

安井 至 (やすい いたる)

製品評価技術基盤機構 (NITE) 理事長，
国際連合大学名誉副学長，東京大学名誉教授

専門分野：無機材料化学，環境科学，産学共同研究

講演概要：全地球的環境問題として話題となっている「温室効果ガス25%削減」がもたらす，新しい技術の開発，人々の意識の変化，社会システムの変革によって生じる，もてはやされる光の部分と先送られる問題が抱える影の部分について語る。

「住み続けられる地域を創る –能登からの発信–」

井上 英夫 (いのうえ ひでお)

人間社会研究域 人間社会環境研究科 教授

専門分野：社会保障法，福祉政策

講演概要：住み慣れた土地で，尊厳をもって暮らしたい。自然・社会環境の破壊，震災，過疎化，高齢化等を克服し，地球上のすべての人の願いを実現するために，能登モデルを提唱する。

「能登に吹く風から見える世界 –「境」を越えて環境を考える–」

岩坂 泰信 (いわさか やすのぶ)

フロンティアサイエンス機構 特任教授

専門分野：気象学・気候学，環境動態分析

講演概要：大気は無限大のゴミ捨て場ではない。偏西風に乗って飛来する黄砂を能登半島でとらえ，黄砂が運ぶ物質から大気環境の問題点を考える。

「北陸からベトナムへ –環境保健の国境を越えた展開」

城戸 照彦 (きど てるひこ)

医薬保健研究域 医学系研究科 教授

専門分野：社会医学一般，公衆衛生

講演概要：金沢大学は「イタイイタイ病」研究の先駆者である。環境保健の研究結果を基に，ベトナムの枯葉剤による健康影響について語る。

ACCESS MAP

学術総合センター（一橋記念講堂）



〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号 学術総合センター
TEL：03-4212-6000 (代表)

東京メトロ半蔵門線，都営地下鉄三田線，都営地下鉄新宿線・神保町駅下車 A8出口から徒歩3分
東京メトロ東西線・竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分

金沢大学 未来開拓研究 公開シンポジウム参加申込書

参加無料

参加ご希望の方は，必要事項を記入の上，FAXにてお申し込み下さい。
電話・電子メールでの申し込みも可能です。

シンポジウム申し込み締切

平成22年2月1日(月)

お申し込み・お問い合わせ先：金沢大学 総務部 総務課 総務係

TEL 076-264-5010 FAX 076-234-4010

E-mail ffk@adm.kanazawa-u.ac.jp

※ご記入頂きました事項は目的以外の利用，もしくは第三者への提供はいたしません。

参加者氏名

ご所属

〒

住所

TEL

FAX

E-mail

@

どちらかに○をしてください

※交流会は参加無料です 交流会に 参加します / 参加しません